



アイデア名

宿題ばっちり仕上げよう！！（1学年）

こんなとき

毎日の家庭学習。

これが困る

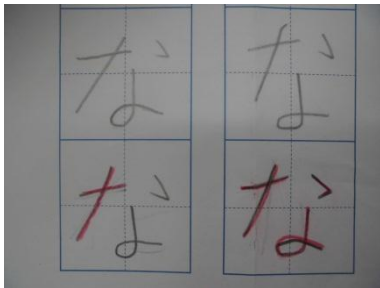
うちの子、上手に書けないな……。どこまで教えたら、いいかしら……。

そこで、こんなアイデア

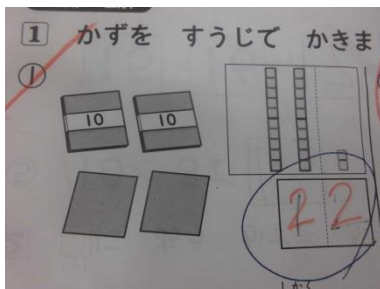
最初は、手助けをする部分を増やし、少しずつ自分でできるようにさせる。

たとえば

- ひらがな・カタカナ・漢字の練習… 整った字形が書けるようになるため、「とめ・はね・はらい」などができているか、1マス（十字リーダー）の4つの部屋のどこを通過して書いているかなど見てあげるとよいです。また、なかなか書けない場合は、赤鉛筆で薄く書いてなぞれるようにするとよいです。徐々に赤鉛筆書きを減らしていきましょう。



- プリント・ドリル（国語・算数）… 「必ず全ての問題が丸になるまであきらめない。」という気持ちをもたせ、最初は丸を付けていく。間違えているところは正答したら、青で丸を付けるなどをして、全問正解をしたら花丸や100点をかいてあげ、「100点をもらって嬉しい。」「頑張ったから、100点をもらえた。」とお子さんに実感させるとよいです。ブロックを操作して計算するのもよいです。徐々に指を使ってできるようにしていきましょう。



宿題は、「仕上げるもの。きちんと直したものを先生に提出するもの。」という意識を1年生のうちに付けることが大切です。その意識が、ゆくゆく自分から進んで家庭学習に取り組むことに繋がっていきます。